

中区 将来ビジョン 2023

いつまでも
輝きつづける中区を
めざして



区長あいさつ

区民の皆さまにおかれましては、日ごろから、区政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、「令和」という新しい時代の幕開けとともに、これから目指すべき中区の将来像とその実現に向けた令和2年度から5年度までの中長期の取り組みを示した、「中区将来ビジョン」を策定いたしました。

中区はおよそ110年前に誕生し、それ以来、常に名古屋の政治・経済・文化の中心として発展を続けてきました。単なる市内の一行政区にとどまらず、名古屋の顔として輝かしい発展をとげております。

中区の歩みは名古屋の歩みと言っても過言ではありません。名古屋の顔としての中区の歩みをこれからも一步一步、着実に進めるため、この将来ビジョンに掲げられた長期目標「いつまでも輝きつづける中区をめざして」全力をそそぐ決意であります。

また中区は、人口が約9万人という比較的小さな区でありながら、そのうち1割超の区民が外国人であり、最近では多文化共生が課題となっています。多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に幸せに生きていくこと」です。

市内で最も外国人比率の高い中区がリーダーシップをとり、真に住みよい地域社会を実現しながら、日本人にとっても外国人にとっても、様々な方々から「中区に住んでよかった」「また中区に来たい」と言っていただけのような取り組みを進めてまいります。

今後も、中区に対するあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

令和2年4月1日 中区長



目次

	ページ
▶ 区将来ビジョンについて	P.1
▶ 区の概要	P.2
▶ 区の特性と課題	P.3
▶ 区の将来像	P.5
▶ 施策1～16	P.6
▶ 中区に關係する本市の主な計画	P.14

区将来ビジョンについて

▶ 位置づけ

名古屋市が策定する「名古屋市総合計画2023」にあわせて、中区が策定する中長期の将来計画です。

▶ 区政運営方針との関係性

中区が取り組む具体的な事業内容、取組み結果などは毎年度策定する「区政運営方針」に掲載し、区将来ビジョンの進行管理を行います。

▶ 計画期間

令和2年度～令和5年度



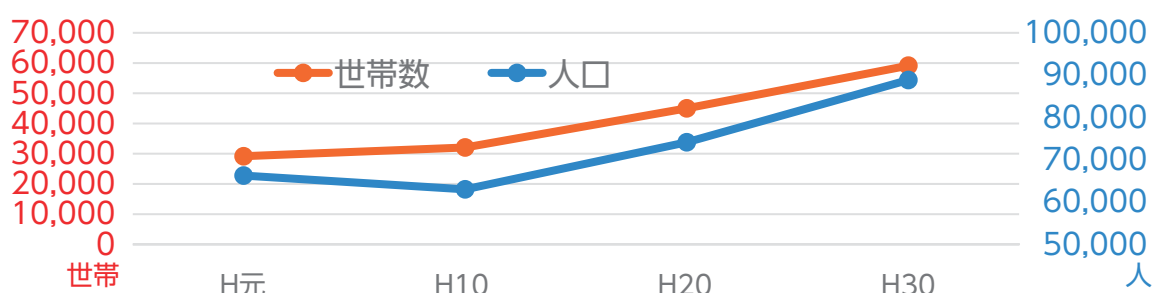
区の概要

▶ 沿革

明治41年(1908年) 4月1日 区制施行により、中・東・西・南区の4区が設置される
昭和12年(1937年) 10月1日 10区制に伴い、中区の区域変更
昭和33年(1958年) 中区制50周年、中区役所新庁舎完成
平成 3 年(1991年) 現在の中区役所・朝日生命共同ビルで業務開始
平成20年(2008年) 4月1日 中区制100周年

▶ 世帯数と人口

平成31年4月1日現在 60,005世帯 89,563人



世帯数は、昭和55年以降ほぼ増加を続けており、単身世帯が多いことがうかがえます。人口は、平成9年以降増加傾向にあり、令和元年には9万人を突破しました。

▶ 区のシンボルマーク



「中」の文字をデザイン化し、飛翔する鳥の姿と縦横に走るストリートをイメージし、発展する中区を表現したもの。

昭和62年(1987年)11月公募により制定

▶ 区の花、区の木



パンジー (スミレ科)

昭和62年(1987年)11月公募により制定



いちよう (イチョウ科)

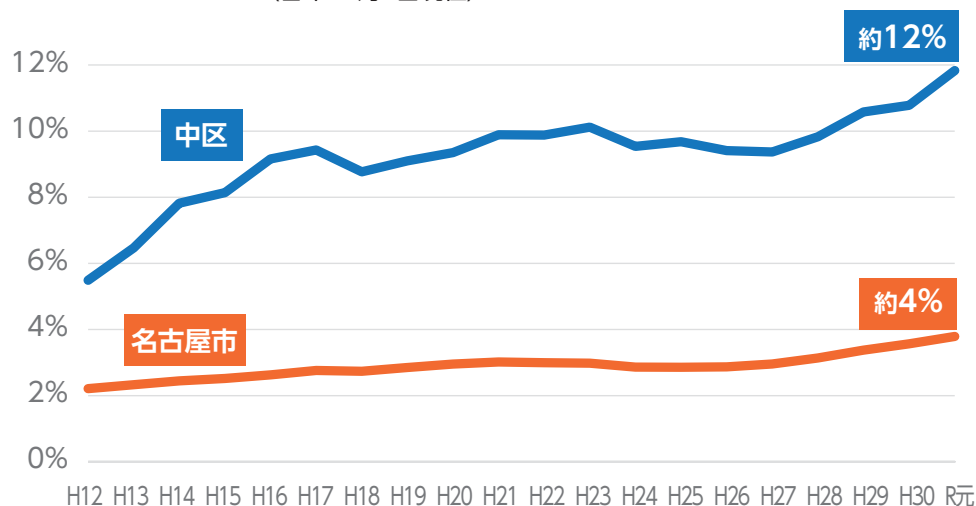
昭和62年(1987年)11月公募により制定



区の特性と課題

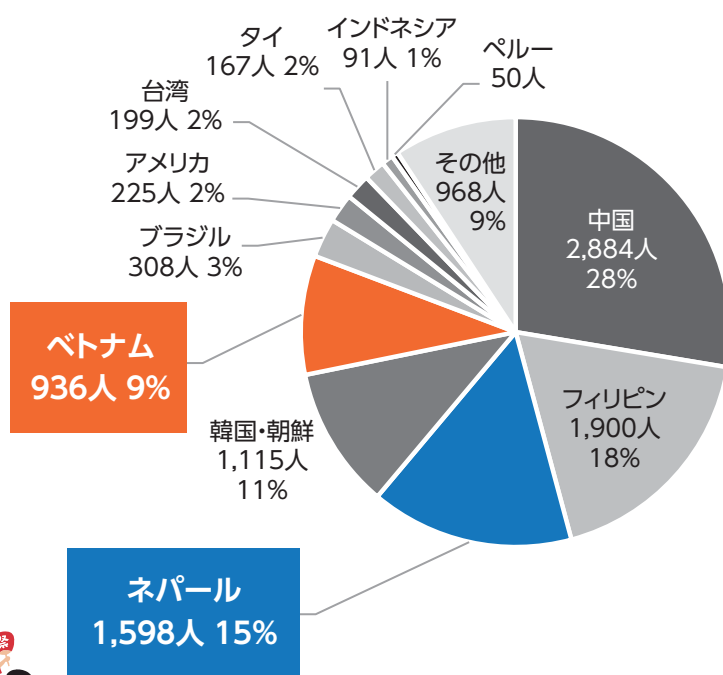
▶ 9人に1人以上が外国人

外国人人口の推移 (各年10月1日現在)



中区における外国人区民の割合が11.8%（令和元年10月1日現在）と、**16区の中で1番高くなっています。**また、**全国の行政区の中でも3番目に高い比率**です。入国管理法の改正により今後も増加することが予想されています。

外国人区民の国籍別内訳(令和元年10月1日現在)



中区に住む外国人の国籍別内訳を見てみると、中国、フィリピン、ネパールの順番に人口が多くなっています。

中区の特徴としては、**ベトナムやネパールからの留学生が多く**住んでおり、最近では**ますます増加傾向**にあります。

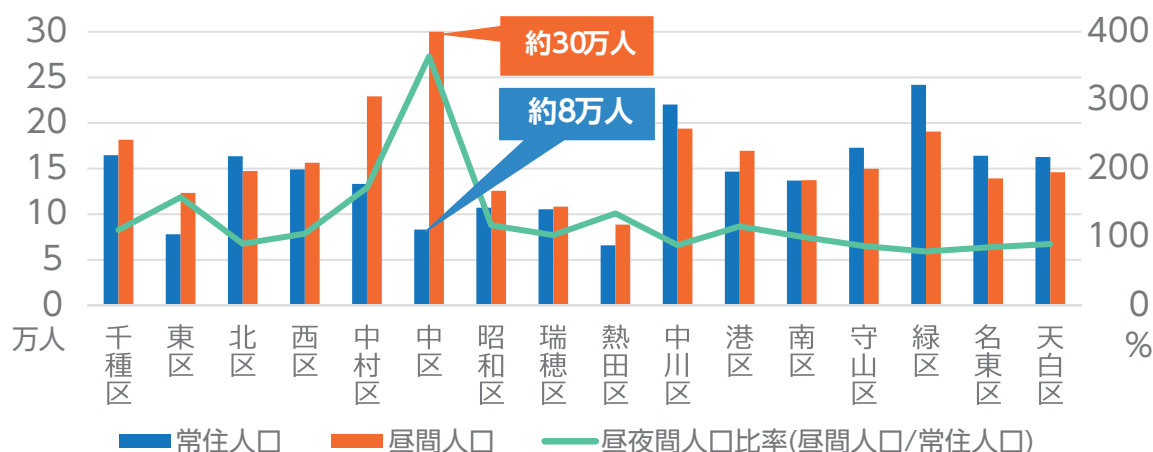


区の特性と課題

▶ 他区よりも突出して高い昼夜間人口比率

中区では、通勤・通学による流入のため、**昼間は夜間の約4倍**まで人口が膨らみます。通勤・通学以外にも、観光・買い物・ビジネス等の目的で多くの人が区内を訪れているため、実際には、さらに多くの方が中区を訪れているものと考えられます。

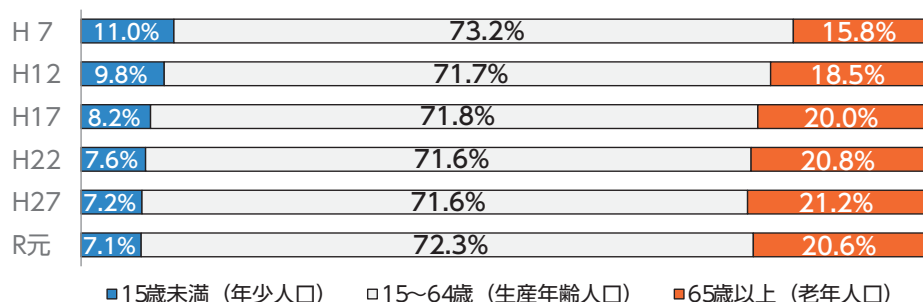
区別の昼夜間人口比率(平成27年10月1日現在)



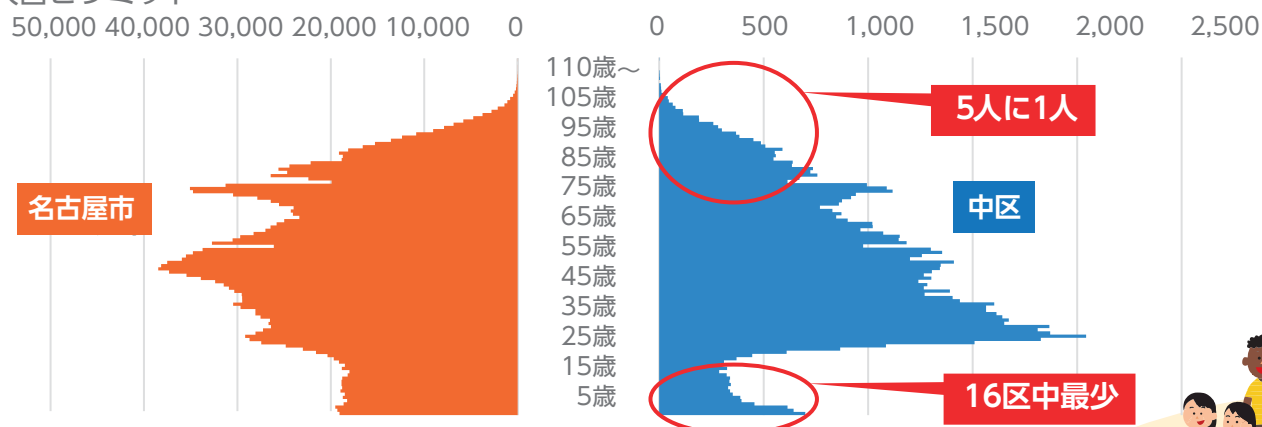
▶ 進む少子・高齢化

中区の**年少人口比率は7.1%**と年々低くなっています**(16区中最低)**。
また、老年人口比率は20.6%と**約5人に1人が高齢者**であり、**ひとり暮らし高齢者の割合は22.7%**と、**16区の中で1番高**なっています。(令和元年10月1日現在)

年齢別人口比率の推移

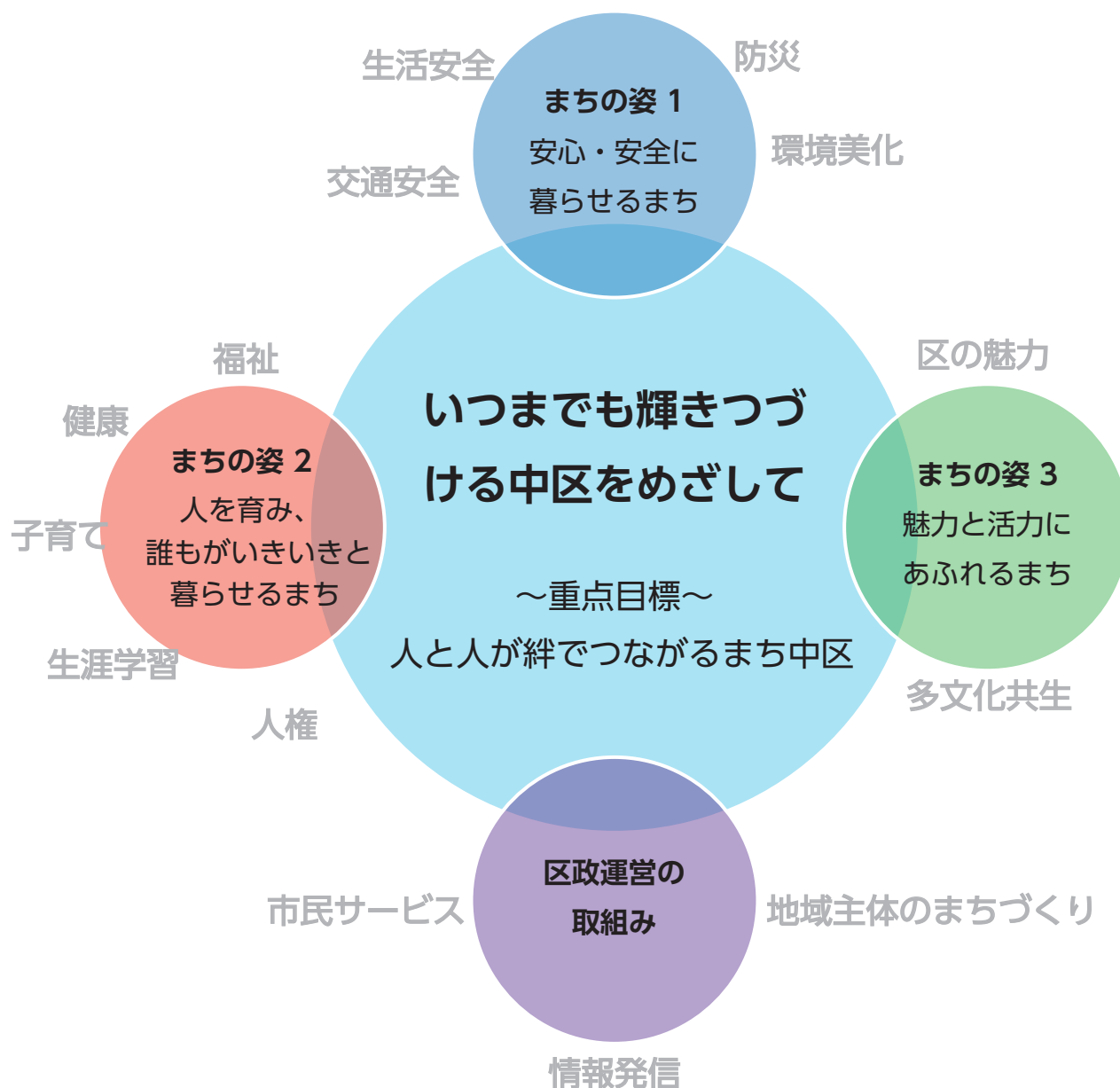


人口ピラミッド



区の将来像

- ▶ 3つのめざすまちの姿と区政運営の取組みを掲げて、中区がめざす将来像の実現に向けて取組んでいきます。



施策1

まちの姿
1

防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかるとともに、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援します。区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	18.2% (令和元年度)	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	8回 (令和元年度)	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	66.5%	100%

- 地区防災カルテを活用した防災活動の推進
・ 指定避難所開設運営訓練など
- 地域防災マネジメントの推進
・ 戸別訪問、家具転倒防止ボランティアの派遣、
自主防災組織の育成
- 防災安心まちづくり事業の推進
・ 事業所との連携、防災・減災意識の啓発



戸別訪問

施策2

まちの姿
1

犯罪や交通事故のない安心・安全な 地域づくりにつとめます

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
重点11罪種(※)の件数	1,211件	1,000件
年間交通事故死者数	3人	0人

※重点11罪種:侵入盗、自動車盗、部品ねらい、車上ねらい、オートバイ盗、自転車盗、ひったくり、自動販売機ねらい、強盗、性犯罪及び特殊詐欺

- 生活安全の推進
・ 特殊詐欺対策、自転車盗対策など
- 交通安全の推進
・ 子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など
- 安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催



安心・安全・快適なまちづくりフェスタ

施策3

衛生的で快適な環境を確保します

まちの姿
1

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
健康危機管理講座の実施 ・ 感染症予防編	15回	15回
クリーンキャンペーンの参加者数	2,354人	2,500人

- 健康危機管理講座「感染症予防編」
・ 感染症や食中毒に関する知識の普及啓発
- 犬猫による迷惑防止
- 町を美しくする運動
- 路上禁煙地区指導パトロール



町を美しくする運動(クリーンキャンペーン)

施策4

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

まちの姿
2

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
健康づくり事業の参加者数	957人	1,200人

- 地域での健康づくりの普及啓発
・ 介護予防やロコモティブシンドローム予防等の教室の実施
- スポーツと健康フェアの実施
- 子育て中の保護者が参加しやすい健康教室の実施



スポーツと健康フェア

施策5

障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	190人	220人

- 「中区障がい福祉サービスガイドブック」の作成
 - ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を掲載したガイドブックの作成
- 授産製品の普及・販売促進



なかよしマーケット

施策6

高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える地域包括ケアの推進に取り組みます。

指標	当初値 (令和元年度)	目標値 (令和5年度)
認知症や要介護状態になった時、いきいき支援センターなどの相談先があるのを知っている区民の割合	40.8%	50%

- 地域包括ケアシステムの普及啓発
 - ・介護まつりinなかの開催
- 認知症サポーターの養成講座の開催
- サロン等での介護予防についての支援
 - ・高齢者サロンなどで保健センターの専門職員が出張指導を実施
- シニアお出かけマップによる情報の発信



介護まつりinなか

施策7

安心して子どもを生み育てられる環境をつくれます

安心して子どもを生み育てることができるよう、子育て相談体制の充実をはかるとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
子育てに関する相談窓口(子育て世代包括支援センター)を知っている区民の割合	70.9%	80%
保育所等利用待機児童数	0人	0人

- 子育てマップによる相談・支援窓口等の周知
- なかっこ広場・子育て支援講座の開催
- 赤ちゃん訪問事業の実施
- 外国人向け子育て教室の充実



なかっこ広場

施策8

子どもが健やかに育つよう支援します

子どもが健康で育つことができるよう地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,903人	2,000人

- 少年スポーツ大会の開催
- 子どもを守るPTAパトロールへの協力
- 中高生の学習支援事業の実施



少年剣道大会

施策9

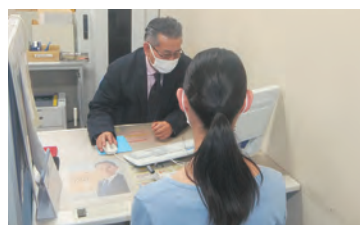
まちの姿
2

誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	40.4%	50.0%

- 就労支援に関する自立支援プログラム推進事業
 - ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施
- ホームレス等の自立支援



就労支援コーナー

施策10

まちの姿
2

生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいを支援します

区民の皆さまがスポーツや芸術などを楽しむことができるよう、スポーツ大会や文化関連事業などを開催します。また生涯を通して学んだ知識や成果を活かせるよう、学習の機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	4,583人	4,600人

- スポーツ大会の開催
- 文化関連展覧会等の開催



いけばな展

施策11

人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくりま

まちの姿
2

一人ひとりの人権が尊重され、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
人権関連事業の参加者数	280人	450人

- 人権尊重のまちづくり事業
 - ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施
- 男女平等参画推進事業
 - ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施
- 多文化共生関連事業
 - ・多文化共生を推進するための講演会などの実施



男女平等参画推進事業
(親子料理教室)

施策12

多文化共生をすすめます

まちの姿
3

区民の1割超が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	250人	350人

- 多文化共生関連事業
 - ・多文化共生を推進するための講演会などの実施
- 多様な外国人向け広報
 - ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化による情報提供



多文化共生推進講演会

施策13

まちの姿
3

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、さまざまな見どころが点在しています。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業の参加者数	194人	200人

- 中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業
- なごやかウォークによる魅力発信



堀川文化講座

施策14

区政運営
の取り組み

市民サービスの向上をすすめます

区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合	98.2%	100%

- さわやか市民サービス運動
 - ・ 区役所における接遇改善に取り組むとともにお客様アンケートを実施
- 多言語通訳者の配置
- すみやか業務改善運動



多言語通訳者の配置

施策15

市民への情報発信・情報公開をすすめます

区政運営
の取組み

区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝わるよう、幅広い情報発信に取り組めます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	14.9%	10%

- 中区広報大使の委嘱
- 広報なごや紙面、ウェブサイト、パンフレット等の充実



中区広報大使 (OS☆U)

施策16

地域主体のまちづくりをすすめます

区政運営
の取組み

地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりを進めます。

指標	当初値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	68.5%	75%

- 地域コミュニティの交流事業
 - ・ 地域団体による情報共有や意見交換等を目的とする交流会の開催
- 地域の絆づくり支援事業
 - ・ 地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める取組みに対する支援



コミュニティ交流会

中区に関する本市の主な計画

都心部まちづくりビジョン



名古屋の都心は、2027年にリニア中央新幹線(品川・名古屋間)の開業を迎える予定であり、名古屋大都市圏の中核としての重要性がこれまで以上に増すこととなります。新たな時代を迎えるにあたり、これからも魅力と活力にあふれた名古屋の都心であるために、そして名古屋大都市圏を超えてスーパー・メガリージョンのセンターとして日本の成長エンジンとなるためには、官民協働によるまちづくりへの取組みを速やかに進めていくことが必要となります。本ビジョンは、行政と民間で共有できる都心部の将来像として、また、都心部を対象として策定された各種のまちづくり計画・構想を総括し全体の方向性を提示したものです。

【都心ゾーン】

【都心部】

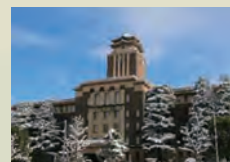
名古屋駅地区

～未来を体感し創造する交流のターミナル～



名城地区

～歴史と文化に彩られた
名古屋のまちづくりの礎～



伏見地区

～職・住・遊のプラットフォーム～



栄地区

～訪れる人々が心を解き放つ都心のオアシス～



大須地区

～下町情緒とポップが交錯する庶民文化の象徴～



金山地区

～交通拠点から
交流拠点へ～



エリアマネジメントの支援、防災・環境への配慮・開発と保全のバランス、イノベーション拠点の形成

※中区に関連する部分を抜粋して紹介しています。詳細な内容は計画本編をご覧ください。

<名城地区>

歴史と文化に彩られた
名古屋のまちづくりの礎



他の拠点との連携を強化することにより、
観光拠点の賑わいを都心全体に広げること、
都市の回遊性を向上させます

【実現に向けて】

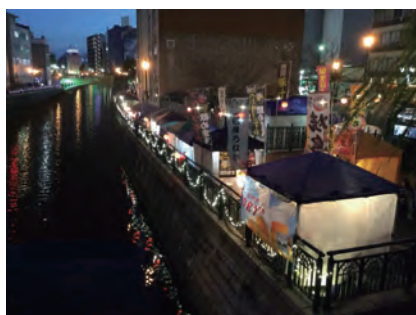
- ・ 休日における官庁街のオープンスペースの利活用などにより、官庁街による人の流れの分断解消を図ります。

<伏見地区>

職・住・遊のプラットフォーム



芸術・文化施設、公園の緑や水辺空間、歴史的建造物などによって醸し出される芸術的・文化的な
雰囲気を活かしたまちづくりを進めます



【実現に向けて】

- ・ 歴史的建造物の保存・活用や、公園の緑・水辺空間を活かしたまちづくりにより、落ち着いた街並みの形成を図ります。
- ・ 民間再開発等の機会を捉え、地区の特性を生かしたまちづくりや魅力資源の利活用を進めることにより、個性あるまちの表情を創出します。

<大須地区>

下町情緒とポップが交錯する
庶民文化の象徴



大須観音や万松寺などの歴史的な資源と古着屋などの個性的な店舗の集積した商店街の情緒を大切にすることで、都心の魅力に多様性と彩を添えます。

【実現に向けて】

- ・ 老朽化・空家化した店舗のリノベーションなどにより、街の雰囲気を保全しつつクリエイティブな空間づくりを促進し、創業に意欲のある人材を集め、まちの活気の維持を図ります。

<栄地区>

訪れる人々が心を解き放つ都
心のオアシス

→P16 栄地区グランドビジョン
～さかえ魅力向上方針～

<金山地区>

交通拠点から交流拠点へ

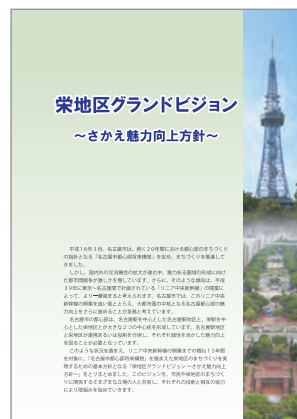
→P17 金山駅周辺まちづくり構想

中区に関する本市の主な計画

■ 栄地区グランドビジョン～さかえ魅力向上方針～

名古屋市の都心部は、名古屋駅を中心とした名古屋駅地区と、栄駅を中心とした栄地区とが大きな2つの中心核を形成しています。名古屋駅地区と栄地区が連携あるいは役割を分担し、それぞれ個性を活かした魅力向上を図ることが必要となっています。

このような状況を踏まえ、リニア中央新幹線の開業までを対象に、「名古屋市都心部将来構想」を踏まえた栄地区のまちづくりを実現するための基本方針をとりまとめたものです。



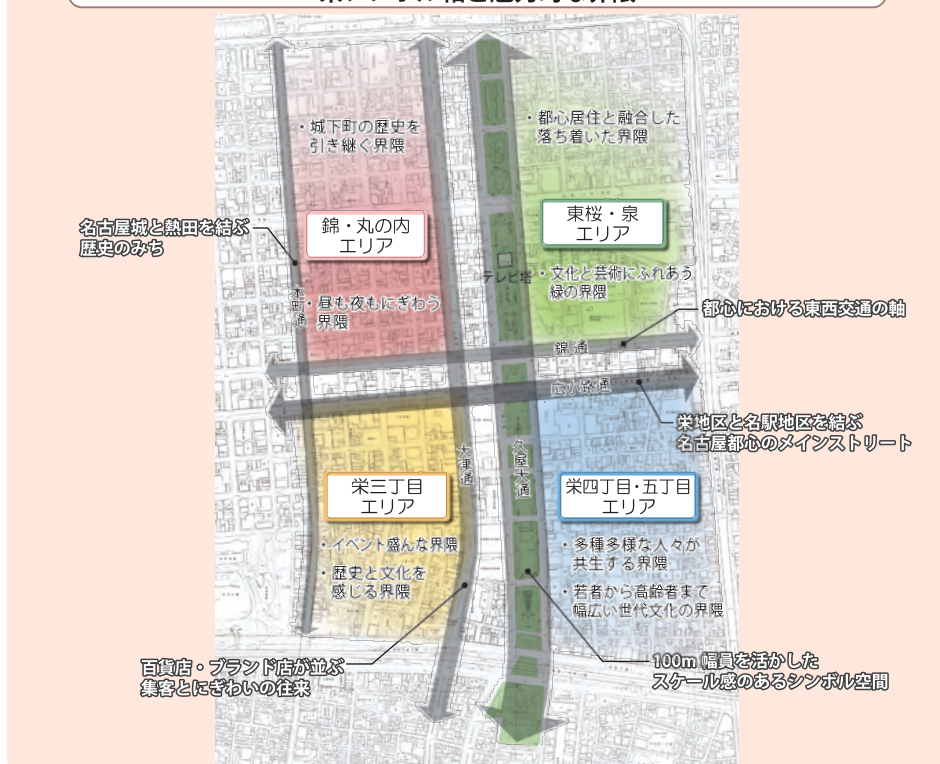
■ 2027年に目指す栄地区の「まちづくりの目標」

栄まると感動空間

基本コンセプト：『最高の時間と居心地を提供』

- ◇ 多様な楽しみを満載
 - ➡ 買い物、食事、催事、芸術、遊び、学び、デザイン
- ◇ 特別な場所を演出
 - ➡ 美しいまちなみ、豊かな緑、歴史的情景、洗練された建物、くつろぎの場
- ◇ 魅力的な情報を発信
 - ➡ 息づく伝統、最新の流行、イベントの開催、多様なサービス
- ◇ 全ての来訪者を歓迎
 - ➡ おもてなしの心、人が中心の施設、満足感の提供、リピーターの獲得

栄シンボル軸と魅力的な界隈



このような栄地区のまちづくりの目標を実現するため、次の3つの方針に沿ってまちづくりをすすめます。

方針1	公共空間の再生	にぎわいと魅力にあふれた世界に誇れるシンボル空間の形成
方針2	民間再開発の促進	機能更新が進み活気あふれる都市空間の形成
方針3	界限性の充実	個性を持った多様で魅力的な界隈の創出

(住宅都市局リニア関連都心開発部都心まちづくり課)

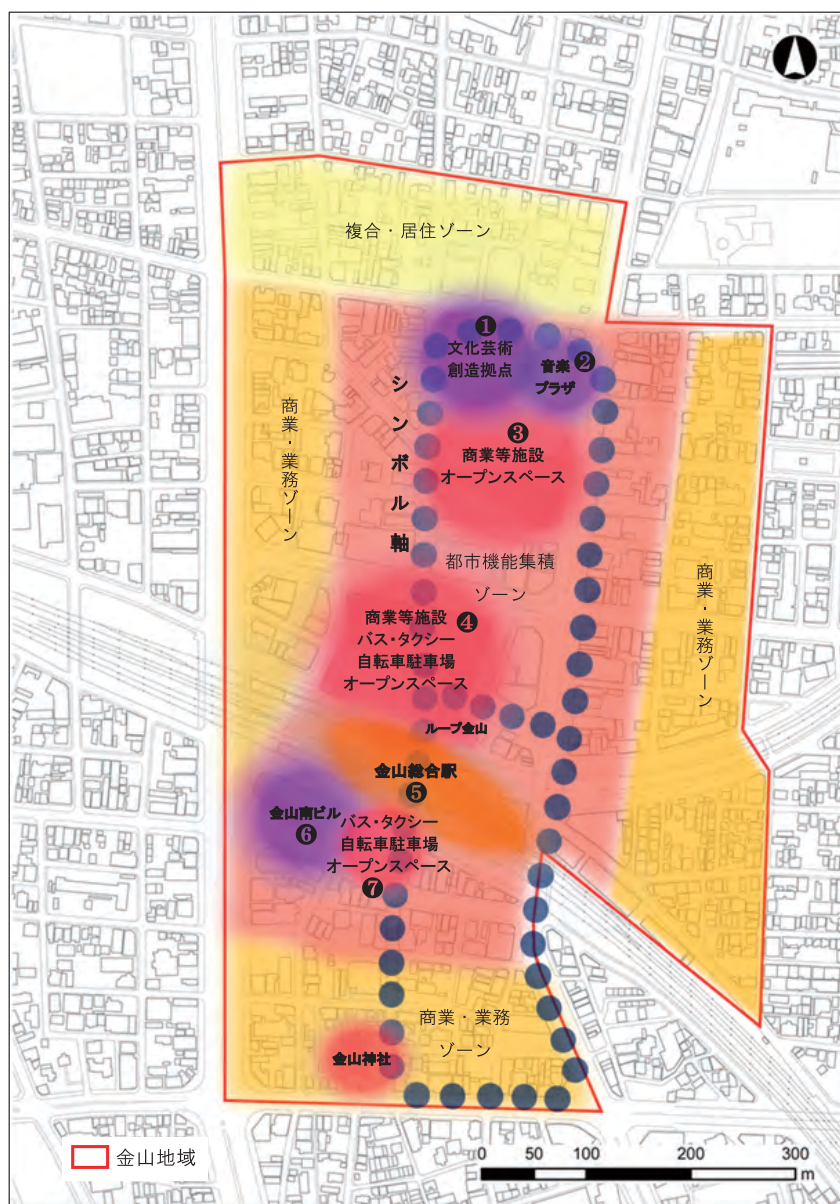
中区に関する本市の主な計画

■ 金山駅周辺まちづくり構想

金山は名古屋城と熱田神宮を結ぶ歴史的な都市軸上に位置するとともに、今後は、海外との玄関口であるセントレア（中部国際空港）と、2027年に開業を迎えるリニア中央新幹線の東京との玄関口となる名古屋駅とを結ぶこれからの人の動線軸上にも位置しており、この2つの軸のクロスポイントでは都市機能の集積など新たな役割を果たすことが大いに期待されています。

これまでの経緯や現状を踏まえるとともに、今後の金山の新たな役割を見据え、新たなまちづくりの構想を策定したものです。

今後の開発が見込まれる市有地を中心に、これらの開発等の波及効果が及ぶと考えられる周辺を含めた範囲（約41ha）を、この構想の対象範囲としています。



将来イメージ

今後事業計画等を調整していく過程で、変更となる場合があります。

(住宅都市局都市整備部まちづくり企画課)

中区に関する本市の主な計画

名古屋市観光戦略

近年、我が国の訪日外国人観光客が急激に増加している中、観光・MICE分野を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、本市における交流人口の拡大や都市の活性化を推進していくための観光及びMICE施策の方向性を示したものです。



名古屋城の魅力向上

- ◇特別史跡名古屋城跡の整備
- ◇天守閣の木造復元
- ◇金シャチ横丁の第二期整備の推進
- ◇天守閣閉館中の魅力向上事業



名古屋城天守閣

大規模イベントの開催・支援

- ◆名古屋まつりの開催
- ◆世界コスプレサミットの開催
- ◆にっぽんど真ん中祭りの開催



名古屋まつり



©にっぽんど真ん中祭り

名古屋の文化が集積する観光エリアの魅力向上・発信

- ◇名古屋テレビ塔やオアシス21等の栄地区・大須エリアの魅力向上・発信
- ◇金山地区・東別院周辺の魅力向上・発信
- ◇名古屋科学館などの伏見地区の魅力向上・発信



オアシス21・名古屋テレビ塔

新たな名古屋ブランドの磨き上げ

- ◆コスプレホストタウンの推進



世界コスプレサミット

(観光文化交流局観光交流部観光推進課、MICE推進室)

中区役所のご案内



組 織			電話番号	主な業務内容
中区役所 代表番号			241-3601	
区 政 部	総務課	庶務係	265-2211	災害対策、住居表示、自動車臨時運行許可、区役所ホール等
		防災担当	265-2207	地域の防災対策に係る企画、各種機関との調整
		統計選挙係	265-2217	統計調査、各種選挙等
	企画経理室		265-2308	区政運営の企画・総合調整、区政運営方針、予算の執行、区まちづくり基金、広報なごや等
	地域力推進室	地域力推進係	265-2221	区政協力委員、地域活動の振興、安心・安全・快適なまちづくり協議会、市政区政相談、都市美化、交通安全対策、コミュニティセンター
		安心・安全で快適なまちづくりの企画担当	265-2228	安心・安全で快適なまちづくりの企画、特色ある区づくり、広聴集会、男女平等参画推進事業、人権尊重のまちづくり事業
		生涯学習担当	265-2224	成人・女性・青少年教育、スポーツ・文化・レクリエーション活動
	市民課	戸籍係	265-2231	戸籍、郵送請求
		住民記録係	265-2236	戸籍、住民票、印鑑登録、就学通知、住民基本台帳カード、特別永住許可
	保 健 福 祉 セ ン タ ー 福 祉 部	民生子ども課	民生子ども係	265-2311
子ども家庭支援担当			265-2332	児童虐待防止、子育て支援ネットワーク
保護係			265-2313	生活保護
相談援護担当			265-2208	区内に住居のない者に係る相談・援護
福祉課		高齢福祉係	265-2321	敬老手帳・敬老パス、介護保険給付、戦没者遺族援護
		介護保険担当	265-2324	介護保険にかかる被保険者証、介護保険料、要介護認定、居宅サービス計画
		地域包括ケア推進担当	265-2321	地域包括ケアの推進に関すること
		障害福祉係	265-2322	身体・知的・精神障害者(児)等福祉、特定医療費支給認定(難病)
保険年金課		管理係	265-2246	年金及び年金生活者支援給付金の届出・相談、健康保険料の納付
		保険係	265-2243	健康保険の届出、各種医療の助成
保 健 福 祉 セ ン タ ー	中保健センター 代表番号		265-2250	
	保健管理課	企画管理係	265-2253	保健環境委員、保健統計
		医療安全担当	265-2254	医療施設の届出・検査・指導
		食品衛生・動物愛護担当	265-2257	飲食店等の営業許可、食品を伴うイベント等の届出、食品衛生に関する相談、犬の登録、犬・猫の飼育相談
	環境業務室	営業施設指導	265-2266	旅館・興行場・公衆浴場の営業許可、理容所・美容所・クリーニング所の届出、住宅宿泊事業の届出
		住居衛生・薬務	265-2256	害虫、住まいの衛生相談 改葬許可、建築物衛生の届出、薬局などの許可、毒物劇物の登録
	保健予防課	保健感染症係	265-2261	乳幼児健康診査、こころの健康相談、歯科保健、栄養相談、公害保健
		感染症対策担当	265-2262	がん健診(胃がん、大腸がん、乳がん)、健康教室(ロコモティブシンドローム予防等)、予防接種、各種検査(HIV、梅毒)、結核・感染症予防、介護予防
		保健看護担当	265-2263	高齢者・母子・難病などに関する相談、訪問指導
		子育て総合相談窓口 (子育て世代包括支援センター)	269-7155	子育てに関する相談、母子健康手帳



中区将来ビジョン 2023

令和2年5月

名古屋市中区区政部企画経理室

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目1番8号

電話：052-241-3601 FAX：052-261-0535

表紙デザイン：広告デザイン専門学校 奥岡杏菜